

平成 2 3 年度事業報告

きょうと食育ネットワークの取組状況（平成23年度）

1 普及・啓発事業

（1）きょうと食育講演会の開催

- 開催日：平成23年6月4日（土） 14:00～15:50
- 場所：京都府庁旧本館正庁
- テーマ：子どもの健康と地域の元気をつくる食育
- 講師：食環境ジャーナリスト・食総合プロデューサー 金丸 弘美 氏
- 参加者：約100名（食育ネットワーク会員等約50名、一般募集約50名）
- アンケート結果：参考になった・概ね参考になった（92%）

（主な意見）

- ・今あるものを活用して新しいものをつくり出すという視点をもって、各地で面白い取組をされている方がたくさんいらっしゃるという事を知り、とてもいい刺激を受け、勉強することができました。京都でもこのような取組が起こることを期待します。
- ・京都でもワークショップを開催したり、テキスト化をしたり、どんどんして欲しい。京都には伝統的な食の文化がたくさんあるので伝えていくべき。



（2）食育講座の開催

○年間を通じ、各会員団体において様々な講座を開催。

実施日	実施主体	講座名	場所	人数
H23.7.5 H23.7.19	京都府歯科衛生士会	南おいしく「かむかむ」教室	ヘルスピア21	8名 8名
H23.8.23	京都聖母女学院短期大学	こども夏休み料理教室（自分で作るよ！お昼ごはん）	京都聖母学院短期大学	15名
H23.8.24	京都聖母女学院短期大学	こども夏休み料理教室（まるめてポン！おさえてバカッ！）	京都聖母女学院短期大学	15組
H23.8.27 H23.11.12 H23.11.26 ～27	京都府農協青壮年組織協議会	農業体験教室 （8月種まき、11月収穫、販売）	京都市右京区越畑	33名 26名 17名
H23.9.24	京都市・京都市中央卸売市場協会	市場見学会	京都市中央卸売市場第一市場	64名
H23.11.12	京都聖母女学院短期大学	模擬栄養相談室（食生活をチェックしよう！）	京都聖母女学院短期大学	

H23.11.20	京都府栄養士会	健康づくり提唱のつどい 「ビタミン・ミネラル・・・『食』 から若さをとりいれよう！」	京都平安ホテル	158名
H23.12.3	京都府栄養士会	いきいき健康フェア 「親子で楽しもう！雑煮とおせ ち料理」	ウイングス京都	25名
H23.12.4	向日市食生活改善推 進員協議会	おやこ食育教室（食育5つの力）	向日市市民会館	30名
H23.12.8	京都府立大学大学院	健やかライフを願って～いつま でも若々しく～シニア世代の食 と生活	京都府立大学	71名
H23.12.18	京都府立大学大学院	ひらめき☆ときめきサイエンス 京都の伝統文化&食おもてなし の心を学ぼう～和で彩るクリス マス～	京都府立大学	37名
H24.1.14	京都市・京都市中央 卸売市場協会	子ども料理教室	ラ・キャリエールク ッキングスクール	29名
H24.2.8	コンシューマーズ京 都・京都府生活協同 組合連合会	食と農のひろば 「TPP で食の安全はどうなる の？」	コープイン京都	55名

(3) きょうと食育強化月間（11月）

- 「朝ごはんを食べよう」を統一テーマとして取組を推進
（農林水産フェスティバル、きょうと食育キャンペーン、府庁ロビー等での啓発展示 など）



農林水産フェスティバル



食育キャンペーン



府庁ロビー展示

(4) イベント出展等による啓発

■京都こだわりマルシェ（H23.6.4）

協力会員：京都府栄養士会、京都府食生活改善推進員連絡協議会 ほか
内 容：食生活診断、食育コーナー（食事バランスガイド）



■京都府農林水産フェスティバル（H23.11.26～27）

協力会員：京都府食生活改善推進員連絡協議会

内 容：食育コーナー



■スーパーでの食育啓発事業

（アル・プラザ醍醐：H23.6.19、10.19／イオンモール京都五条：H23.9.19、11.19）

協力会員：京都府栄養士会

協力サポート企業：(株)平和堂

内 容：食生活診断、食育コーナー（食育クイズ・豆つまみなど） 延べ 350 人参加



（5）食のスクラップコンクール実施

■事業内容

- 趣 旨 未来を担う小学生及び中学生が、作品製作を通じ、「食」に関する様々な事項等に興味を持ち、考えることにより、「食」への関心と理解を深めることを目的とする。
- 主 催 京都府、きょうと食育ネットワーク
- 後 援 京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都府市長会、京都府町村会、(公社)京都府栄養士会、京都府農業協同組合中央会、京都新聞社
- 協 賛 「きょうとの食育」サポート企業（大阪ガス・花王・平和堂・明治）
- 応募資格 京都府内に居住又は通学している小学生・中学生
- 作成方法 ①「食」に関する記事や資料を10点以上スクラップ
② 感想文又は感想画を記載

■事業期間（場所）

- 募 集 期 間 平成23年7月1日～9月15日
- 審 査 委 員 会 平成23年10月21日（京都府庁内会議室）
- 表 彰 式 平成23年11月26日（京都府総合見本市会館（パルスプラザ））
- 入賞作品展示 平成23年11月26日～27日（同上）

■事業結果

○応募作品数 303点（小学生118点、中学生185点）

○入賞者 優秀賞8点、優良賞5点、佳作4点 計17点

			氏名	学校名	学年
優秀賞	京都府知事賞	小学生の部	すぎもと そのこ 杉本 苑子	京都市立洛中小学校	小5
		中学生の部	やまぐち かおり 山口 香織	京都教育大学附属桃山中学校	中3
	京都市長賞	小学生の部	たけうち ゆうご 竹内 悠剛	京都市立洛中小学校	小5
		中学生の部	とみい だいき 富井 大樹	京都教育大学附属桃山中学校	中2
	京都府教育長賞	小学生の部	うえの はやと 上野 隼人	立命館小学校	小4
		中学生の部	やまどり とも 山鳥 倫	京丹波町立蒲生野中学校	中3
	京都市教育長賞	小学生の部	はまだ ももか 濱田 百佳	京都市立洛中小学校	小5
		中学生の部	いとう ゆうき 伊藤 友貴	城陽市立北城陽中学校	中2
優良賞	京都府市長会会長賞		たかたに よしき 高谷 芳樹	京田辺市立培良中学校	中1
	京都府町村会会長賞		ひらた なるゆ 平田 愛結	相楽東部広域連立立笠置中学校	中2
	京都府栄養士会会長賞		よこい あやの 横井 綾乃	長岡京市立長岡第四中学校	中2
	京都府農業協同組合中央会会長賞		やすい つばさ 安井 翼	京都市立太秦小学校	小4
	京都新聞社賞		やまだ こなみ 山田 小奈実	南丹市立吉富小学校	小5
佳作			おおaura さよ 大浦 紗世	京都市立洛中小学校	小6
			おく ゆりの 奥 由梨乃	亀岡市立蕪田野小学校	小6
			しろやま ちほ 城山 智帆	京都教育大学附属桃山中学校	中2
			にいくら けんや 新鞍 健也	京都市立洛中小学校	小5

○事業の効果

作品制作を通じて、小中学生の食に関する理解が深まった。

- ・東日本大震災による原発事故に伴う食品の放射能汚染問題や、地域の農業についてなど多岐にわたるテーマ設定
- ・感想画を描いたり、記事に関係するデータを調べたりするなど、工夫された作品
- ・小学2年生から中学3年生まで、幅広い年齢層からの応募
- ・小学生の作品は親子共同制作可としており、家族みんなで「食」について考える機会となった

入賞作品（優秀賞）

京都府知事賞



小学生
の部

「節約の夏を乗り切る食べ物」
京都市立洛中小学校 5年
杉本 苑子（すぎもと そのこ）



中学生
の部

「食の安心・安全」
京都教育大学附属桃山中学校 3年
山口 香織（やまぐち かおり）

京都市長賞



小学生
の部

「京の野菜」
京都市立洛中小学校 5年
竹内 悠剛（たけうち ゆうご）



中学生
の部

「食の安心・安全」
京都教育大学附属桃山中学校 2年
富井 大樹（とみい だいき）

京都府教育長賞



小学生
の部

「もっと知りたい！京の食」
立命館小学校 4年
上野 隼人（うえの はやと）



中学生
の部

「地域と共に」
京丹波町立蒲生野中学校 3年
山鳥 倫（やまどり とも）

京都市教育長賞



小学生
の部

「体に良い健康食材」
京都市立洛中小学校 5年
濱田 百佳（はまた ももか）



中学生
の部

「福島原子力発電所事故の食への影響」
城陽市立北城陽中学校 2年
伊藤 友貴（いとう ゆうき）

入賞作品（優良賞）

京都市市長会会長賞



「山城地方の食」
京田辺市立培良中学校 1年
高谷 芳樹（たかたに よしき）

京都府町村会会長賞



「暑さ」
相楽東部広域連合立笠置中学校 2年
平田 愛結（ひらた なるゆ）

京都府栄養士会会長賞



「食について」
長岡京市立長岡第四中学校 2年
横井 綾乃（よこい あやの）

京都府農業協同組合中央会会長賞



「食について」
京都市立太秦小学校 4年
安井 翼（やすい つばさ）

京都新聞社賞



「おせん食品」
南丹市立吉富小学校 5年
山田 小奈実（やまだ こなみ）

表彰式・作品展示



賞状授与



記念撮影



作品展示

2 会員相互間の連携促進

「きょうの食育みんなの交流会」開催

農林水産業、保健、教育、企業等の様々な分野の食育実践者の交流による新たな連携と活動の創出を図ることを目的に開催。

参加者からは、事例報告で紹介された取組（毎月 11 日は「はしの日」や料理教室での工夫、子どもを通じた情報提供など）を取り入れたいとして、情報交換やきょうと食育ネットワーク会員団体の紹介依頼などの交流があった。

○開催日：平成 24 年 1 月 20 日（金） 13:00～17:00

○場 所：大阪ガス デリパ京都 パルホール及びキッチンサロン

○参加者：約 100 名（学生、生活研究グループ、食生活改善推進員、保育士、栄養教諭、栄養士など）

○内 容

食文化の伝承：おみそ汁味比べ交流会

府内各地域の特色あるお味噌をおみそ汁で体感（京都府生活研究グループ連絡協議会が実施）

- ・ 緑大豆、黒大豆、白大豆、緑大豆（米麴多め）、白味噌の 5 種類を用意
- ・ 原材料の豆と加工後の味噌、味噌造りの工程、日本型食生活等についてのパネルを展示



（参加者の感想）このような体験型の取組を学校での取組に参考にしたい。

実践事例の情報提供：きょうの食育事例報告会

子どもから大学生まで各世代をつなぐ食育の取組を発表

- ・ 大井保育園における食育の取組について（大井保育園 保育士 角田 華弥子 氏）
- ・ 与謝野町立岩滝小学校における食育の取組について（岩滝小学校 栄養教諭 竹中 瞳 氏）
- ・ 育児支援と食育の取組について（京都府立大学食事科学研究室 4 回生 安達 彩香 氏）
- ・ 大学食堂における食育の取組について（株式会社不二家商事 管理栄養士 藺田 弘子 氏）

パネルディスカッション「今求められる若い世代への食育の取組」

コーディネーター：京都府立大学大学院生命環境科学研究科 准教授 松井 元子氏

パネリスト：上記事例報告者

（食の現状について）

- ・ 保育現場においては、大人の生活時間に影響を受け、夜型の生活リズムに陥ったり、不規則な食生活や生活習慣により朝食を食べずに登園する子どもが増えてきている。
- ・ 食堂での昼食が丼物一品のみであったり、丼物をスプーンを使って食べるなど、一汁三菜の食事バランスやお箸の使い方などの食事マナーが出来ていない学生が多い。
- ・ 「副菜」という言葉を知らない学生もいる。

(効果的な取組について)

- 大根を育てて食べる取組経験から、種まきから収穫、調理まで一連の流れを体験することが重要。
- こんにゃくづくりなど子どもたちがやって楽しい、動きのある取組、継続的な取組が効果的。
- 友達が楽しんでいる様子を見る等、楽しい感情の共有が大切。
- 学校で学習したことを家に帰って親に尋ねる、家庭での子どもの変化を学校に伝えることができるよう、学校と家庭のコミュニケーションの工夫が必要。



(事例報告)



(パネルディスカッション)



(会場からの質問)

取組展示(16団体)及び関係団体交流

食育ネットワーク会員団体やサポート企業の取組をパネル等で展示し、各団体、企業等と情報交換。



(情報交換の一例)

- (大学が実施した) 幼児・小学生料理教室の詳しい資料を送って欲しい。子どもに分かりやすく構成されているので、自園の取組の参考にしたい。
- 講師として来てもらえるか。
- 京都府産の魚について知りたいので担当者を紹介して欲しい。

3 プロジェクトチームによるテーマごとの活動

(1) 学校等給食地産地消・食育推進プロジェクトチーム

「いただきます。地元産」プランに沿って京都府が推進する取組について意見交換を実施。

■第1回プロジェクトチーム会議開催

○日時：平成23年9月16日(金) 14:00~16:30

○場所：京都府福利厚生センター第5会議室

○協議事項

- ◇ 学校・保育園給食における地元農林水産物利用の推進について
- ◇ 食農教育サポーター(きょうと食いく先生)の養成について
- ◇ 食農体験農場の拡大に向けた取組について

○チームメンバー

分野	所属	氏名	学校給食・食育チーム	食農体験チーム
関係者 学校・保育園	京都府学校給食研究会	山内 司郎	○	
	全国栄養教諭・学校栄養職員協議会京都府支部	野中 明子	○	
	(社)京都府保育協会	橘 信子	○	
	(財)京都府学校給食会	奥野 清人	○	
農業関係者	J A京都府青壮年組織協議会	高橋 輝	○	○
	J A京都府女性組織協議会	乾 清絵	○	○
	京都府農業士会	関 祐則	○	○
	学校給食食材供給コーディネーター実践者 (J A京都やましろ営農経済部)	岡島 繁	○	○
	J A京都中央会	斎藤 典雄	○	○
	京都府農業会議	浅野 眞二	○	○
行政	京都市	山本 武志	○	○

(2) 地産地消・食育応援レシピ作成チーム

京都府産農林水産物の消費拡大と京都の「食」を次世代に伝承する取組の一環として、「きょうと地産地消・食育応援レシピ」として「店頭POP」と「料理レシピ集」を作成。

○季節ごとに全52品のレシピを整理。

○2月から府ホームページで公開。

○スーパー等で店頭ポップとして活用してもらえるようデータを管理。

店頭POPイメージ



ホームページ掲載イメージ



○チームメンバー

所 属	氏 名
京都府食生活改善推進委員連絡協議会	梅地 洋子
京都府生活研究グループ連絡協議会	湯川 美栄子
(公社)京都府栄養士会	田口 邦子
京都生活協同組合 産直・地産地消推進担当	福永 晋介
京都生活協同組合 店舗商品部	関山 一樹
京都府立大学大学院生命環境科学研究科	松井 元子
(社)京のふるさと産品価格流通安定協会	森田 ひとみ

○レシピデザイン作成

所 属	氏 名
京都嵯峨芸術大学 芸術学部デザイン学科教授	坂上 英彦
京都嵯峨芸術大学 坂上ゼミ学生	蓬原 靖子
京都嵯峨芸術大学 坂上ゼミ学生	薦田 千奈津

4 情報の収集及び情報提供

- ◆ネットワーク用HPに、会員からのお知らせ等を掲載
京都府発行のメルマガ（隔週発行）にネットワークからの情報を掲載
- ◆会員の食育支援活動情報を更新し、HPで広く提供
- ◆「きょうとの食育」サポート企業の募集
（現在：6企業（大阪ガス、カゴメ、花王、不二家商事、平和堂、明治））

5 食育事例の紹介及び取組の拡大

- ◆「平成 23 年度きょうと食育事例集」（58事例）、ネットワークホームページに掲載

6 総会等の開催

(1) 通常総会

- ◆日時 平成 23 年 6 月 4 日（土）13 時～
- ◆場所 京都府庁 旧本館正庁
- ◆内容 議案の審議（事業報告、役員改選、事業計画）

(2) 幹事会

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ◆平成 23 年 7 月 21 日（木） ○幹事長の選出 ○プロジェクトチーム活動について ○食育総合交流会について ○その他の取組について | <ul style="list-style-type: none"> ◆平成 24 年 3 月 7 日（水） ○平成 23 年度の取組について ○平成 24 年度事業計画について ○平成 24 年度通常総会の開催について ○食育総合交流会の開催について ○平成 23 年度京都府食育推進行動計画の実施状況について |
|--|--|